

**平成 2 4 年度**  
**財団法人松本市教育文化振興財団**  
**事業報告書**

(平成 2 4 年 4 月 1 日～平成 2 5 年 3 月 3 1 日)

## 第 1 財団運営の総括

### 1 会議の開催状況

年月日	名 称	提出議案等
24. 4. 1	第 1 回理事会	○財団法人松本市教育文化振興財団寄付行為の一部変更 (書面決議)
	第 1 回評議員会	○理事の選任について (書面決議)
24. 6. 22	第 2 回理事会	○平成 2 3 年度収支補正予算(第 2 号)について ○平成 2 3 年度事業報告について ○平成 2 3 年度決算報告について ○辞任に伴う評議員の委嘱について(市議会議員) ○最初の評議員選定委員会の設置について
	第 2 回評議員会	○平成 2 3 年度収支補正予算(第 2 号)について ○平成 2 3 年度事業報告について ○平成 2 3 年度決算報告について
24. 8. 30	第 3 回理事会	○一般財団法人松本市芸術文化振興財団定款について ○一般財団法人移行に伴う組織のあり方について ○松本市波田文化センターの指定管理について
	第 3 回評議員会	○一般財団法人松本市芸術文化振興財団定款について ○一般財団法人移行に伴う組織のあり方について ○松本市波田文化センターの指定管理について
24. 10. 25	第 4 回理事会	○一般財団法人移行当初の役員及び評議員候補者について ○一般財団法人移行認可申請について
	第 4 回評議員会	○一般財団法人移行当初の役員及び評議員候補者について ○一般財団法人移行認可申請について
24. 12. 11	最初の評議員選定委員会	○最初の評議員の選任について
24. 12. 13	第 1 回理事・監事・評議員合同会議	○平成 2 5 年度事業概要について
25. 3. 22	第 5 回理事会	○平成 2 4 年度収支補正予算(第 1 号)について ○平成 2 5 年度事業計画及び収支予算について
	第 5 回評議員会	○平成 2 4 年度収支補正予算(第 1 号)について ○平成 2 5 年度事業計画及び収支予算について

## 2 所管業務

平成24年度は、松本市から指定管理者の指定を受けた、松本市美術館、松本市音楽文化ホール、まつもと市民芸術館について、施設ごとに運営方針を定め、「多彩で特色ある自主事業」と「幅広い市民利用の促進」とのバランスを図りながら、管理運営の効率性を追求するとともに、市民に親しまれる館運営に努めました。

また、松本市議会12月定例会において、松本市波田文化センターの指定管理者に指定され、平成25年度から5年間、管理運営を行うこととなりました。

## 3 厳しい財政状況への対応

依然として厳しい財政状況に加え、松本地震の被災により、音楽文化ホールの収入の確保が難しい状況のなかで、会場変更による事業の継続を図り、また、国等の助成金の積極的な取込みによる自主事業の実施及び効率的な事業運営による経費の縮減に努め、市民の文化芸術にふれる機会や活動の場を提供しました。

## 4 環境問題への対応

東日本大震災による原子力発電所の事故を受けて、電力需給の逼迫が懸念される中で、利用状況による開館時間の短縮、冷暖房の適切な温度設定、不要な照明のこまめな消灯など省エネルギーに取り組むとともに、各施設でのライトダウンや美術館におけるキャンドルナイトの開催など、市民への啓発も行いました。

## 5 財団の改革

- (1) 「財団改革の基本方針」に沿い、音楽文化ホール及び市民芸術館の松本市職員の課長職1名、係長職1名をそれぞれ一般職にするとともに、財団の組織強化のため、音楽文化ホールに制作ディレクター職を置き、また、欠員となっていた芸術館支配人を選任しました。
- (2) 公益法人制度改革関連法の施行（平成20年12月1日）を受けて、平成25年4月1日の一般財団法人移行のための手続きを行い、3月22日付で県知事の認可を得て、法人登記の申請を行いました。

## 6 協働事業

「信州・まつもと大歌舞伎」として3度目の公演となる「天日坊」を7月12日(木)から18日(水)までの間、全9公演を上演し、約1万3千人の方にご鑑賞いただきました。

この公演に当たっては、市民活動委員会をはじめ、約350名にのぼる市民サポーター、市民バンダ、また、協賛企業の皆様にご協力いただき、市民イベント等の関連事業の展開により、大盛況となりました。

## 7 職員体制

平成25年3月31日現在

単位：人

区分	部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計	
事務局	市職	局長	1	次長 兼会計課長	1	次長補佐 兼会計係長	1	一般事務	1	4
	財団							一般事務	1	1
	計		1		1		1		2	5
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	3			4
	財団							一般事務	1	2
								ショップ運営	1	
計				1		3		2	6	
音楽 文化 ホール	市職					館長補佐	1	一般事務	1	2
	財団			館長	1	制作ディレクター	1	一般事務	3	8
								企画営業	1	
								企画広報	1	
								オルガニスト	1	
計				1		2		7	10	
市民 芸術館	市職					次長補佐	1	一般事務	1	2
	財団	芸術監督	1	支配人	1	プロデューサー	1	一般事務	4	20
								企画制作	4	
								広報	1	
								営業	1	
								舞台技術	6	
計		1		2		2		17	22	
合計	市職		1		2		6		3	12
	財団		1		3		2		25	31
	計		2		5		8		28	43

## 第2 各施設の事業報告

### 1 松本市美術館

#### 活動の概要

#### 1 活動方針

- (1) 松本市美術館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 美術館が目指す「四つの場」を踏まえた管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。
- (3) まつもと市民芸術館・音楽文化ホール等の市の文化施設とも情報交換や協力をしながら管理運営を行います。

#### 2 業務内容

基本方針に基づき、美術館の管理運営に関し、次の業務を行いました。

- (1) 施設の管理
  - ア 施設警備
  - イ 施設、設備、備品の保守・維持管理・小規模修繕
  - ウ 施設清掃 など
- (2) 施設の運営
  - ア 美術館の観覧及び利用の受付、許可、貸出
  - イ 受付・案内、監視業務
  - ウ 使用料の決定、徴収及び管理
  - エ ミュージアムショップ運営 など
- (3) 経営管理
  - ア 日報・定例報告
  - イ 施設管理経費の支払い
  - ウ 関係機関との連絡調整 など

#### 3 サービスの向上と施設の利用促進

- (1) 常にお客様の目線に立ったサービスを心がけ、利用してよかった、また来たいと思っただけのよう、ホスピタリティの向上を図りました。
- (2) 展覧会、イベント、市民ギャラリー等の関係情報について、広報、報道等への事前の周知をきめ細かく実施しました。
- (3) 保守点検等、施設維持管理に必要な業務を休館日に行うなど効率的に実施し、安心・安全・安定・快適の提供ができるよう施設管理に努めました。
- (4) 子育て家族にも気軽にアートを楽しんでもらうため「子育てパパママの美術鑑賞日」を設け、育児支援並びに来館者サービスの向上を図りました。

#### 4 魅力あるミュージアムショップの運営

- (1) 魅力的な商品の選定、人気作家や地域をテーマとした商品の選定、季節や特別展ごとの模様替えなど、新鮮で魅力あるショップづくりを行い、特に草間彌生展では、多くのお客さまに楽しんでいただきました。
- (2) 在庫状況（市からの預かり品）

期首	期中変動分		期末
	仕入	販売	
26,186,265 円	69,668,437 円	69,282,746 円	26,571,956 円

## 利 用 状 況【参考】

1 観覧者数 開館日数309日（23年度333日）

区 分	24年度	23年度	前年度対比		
			増 減	対前年度比	
有 料	個 人	75,474 人	132,530 人	△ 57,056 人	56.9%
	団 体	887 人	781 人	106 人	113.6%
	計	76,361 人	133,311 人	△ 56,950 人	57.3%
無 料	28,022 人	40,852 人	△ 12,830 人	68.6%	
合 計	104,383 人	174,163 人	△ 69,780 人	59.9%	

2 施設利用者数

区 分	24年度	23年度	前年度対比	
			増 減	対前年度比
市民ギャラリー等	73,972 人	82,070 人	△ 8,098 人	90.1%
講座・講演会・コンサート等	8,224 人	8,682 人	△ 458 人	94.7%
合 計	82,196 人	90,752 人	△ 8,556 人	90.6%

3 観覧料収入・使用料収入・物品売払収入

区 分	24年度	23年度	前年度対比	
			増 減	対前年度比
観覧料収入	64,757,000 円	44,937,451 円	19,819,549 円	144.1%
使用料収入	6,061,660 円	7,519,016 円	△ 1,457,356 円	80.6%
物品売払収入	92,623,132 円	98,103,664 円	△ 5,480,532 円	94.4%
合 計	163,441,792 円	150,560,131 円	12,881,661 円	108.6%

4 企画展の開催状況

会場	展覧会名	会期	観覧人数
企画展示室 ※2	シャガール展 2012-愛の物語	2月10日(金) ～4月1日(日)	(24年度分) 目標 577人 実績 1,397人 (会期全体) 目標 30,000人 実績 24,866人
	モダンデザインの精華	4月14日(土) ～6月10日(日)	目標 8,000人 実績 10,019人
	草間彌生 永遠の永遠の永遠	7月14日(土) ～11月4日(日)	目標 30,000人 実績 72,695人
	館蔵作品セレクション展	11月23日(金) ～1月20日(日)	目標 8,000人 実績 4,882人
	第5回老いるほど若くなる	3月5日(火) ～4月7日(日)	(24年度分) 目標 6,384人 実績 4,620人 (会期全体) 目標 8,000人 実績 5,873人
24年度合計			目標 52,961人※1 実績 93,613人

※1 「シャガール展」「老いるほど若くなる」の会期は2ヶ年度にまたがるため、平成24年度分及び会期全体の観覧者数を掲載しています。

※2 「草間彌生展」は企画展示室のほか、常設展示室A・B・Cも使用しました。

## 2 松本市音楽文化ホール

### 活 動 の 概 要

#### 1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また、音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための水準の高い専門的な施設として、次の項目を基本目標として管理・運営を行いました。

- (1) 音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供するとともに、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じ、音楽技術の向上を図りました。
- (2) 松本出身者等、松本ゆかりの演奏家による演奏会やセミナーを企画するとともに、市民や音楽団体との共催事業を通じて市民の音楽文化の向上を図りました。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会等を開催し、特色ある事業を展開しました。  
オルガン関係事業については、メインホール改修工事のため、小ホールの小型オルガンを使用して実施しました。
- (4) 地域に密着した施設として、音楽愛好団体等の活動の支援や、積極的な育成援助を行いました。

#### 2 平成24年度の重点項目に対する成果について

##### (1) メインホール改修工事

###### ア 事業概要

- (ア) 地震により損傷したメインホール天井及び空調ダクト配管等を改修
- (イ) 更新時期を迎えている設備等の改修についてもあわせて実施
- (ウ) 劣化している建物・外構部分等についても付帯工事として改修し、全体として機能を向上
- (エ) 事業費   メインホール内：305,445千円、関連工事：79,465千円  
【事業総額：412,893千円（H23設計・監理業務含む）】

###### イ 改修結果

- (ア) 損傷部については、天井を強固な構造のものとし「地震対策天井」にするなど、根本的な改修を行いました。
  - (イ) 従前のホールの音響特性（残響2秒）の確保をめざし、復元しました。
- (2) 音楽文化活動普及振興業務（招聘事業・自主事業）

###### ア 小ホールを使用したプログラム

座席数は少ないものの、演奏者に近接し演奏を間近に鑑賞できるという希少な環境で、世界最高峰のアーティストの演奏を提供し、好評を得ました。

###### イ キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）を使用したプログラム

キッセイ文化ホール大ホールを借り、大規模な合唱やオーケストラコンサートを企画しました。

#### 3 公演事業に係る成果（「主な事業内容」参照）

##### (1) 総括

ア メインホール改修工事により利用できなかったため、招聘事業は2公演を除きすべてのコンサートを小ホールで行いました。

イ ホール主催・共催事業全体については、当初予定していた25事業に加え、「メインホールリニューアル記念プレオープンコンサート」を追加し、合計26事業を実施しました。鑑賞・参加人員の合計は17,994人で、目標とした13,030人に対し、4,964人、率で38.1%の増となりました。

また、自主事業収入（入場料）は13,963,600円で、目標とした13,670,000円に対し、293,600円、率で2.1%の増となりました。

(2) 内 訳

ア 招聘事業については、5事業を実施し、鑑賞者数は2,395人となりました。

イ 自主企画事業については、経常企画事業及び特別企画事業をあわせ、計9事業を実施し、鑑賞者数は2,340人となりました。

クリスマス・ファンタジー2012については、昼・夜の2公演、オルガン100円コンサートについては年6回の開催となりました。

ウ 共催事業については、例年実施しているハーモニーメイト主催演奏会はメインホール改修工事のため実施されませんでした。3事業を実施し、鑑賞者数等は12,498人となりました。

エ セミナー事業については、9事業を実施し、鑑賞者・参加者合計は761人となりました。

4 貸館事業等に係る成果（「施設利用状況」参照）

(1) 貸館事業においては、年間利用者総数は37,096人で、目標とした32,000人に対し、5,096人、率で15.9%の増となりました。

また、施設等利用料金収入（施設利用料）は13,466,195円で、目標額の14,500,000円に対し、1,033,805円、率で7.1%の減となりました。

(2) 音楽団体活動支援については、音楽愛好団体等の活動の積極的な支援として「登録団体制度」に基づく施設利用料の一部減免等を行い、減免額の総額は2,337,320円となりました。

なお、年度末における登録団体数は57団体で、対前年度末1団体減となりました。

(3) また、ホール友の会組織「ハーモニーメイト」に対する事業協力及び育成援助を行いました。

○育成援助（ハーモニーメイト事務局事務の取り扱い）

平成25年3月31日現在会員数：1,376名（対前年度末139名減）

個人、家族会員：960名（対前年度末402名減）

団体会員：19団体、182名（対前年度末3団体増、29名増）

賛助会員：9団体（対前年度末3団体増）

5 施設の利用促進対策に係る成果

(1) 施設管理業務に関しては、利用者懇談会等で出された意見を参考に、より利用しやすい施設として改善を図りました。

(2) 自主事業演奏会時に実施している来場者アンケートを集約し、自主事業の企画の参考としました。

(3) 貸館事業等についても、日々の清掃業務、設備管理業務等十分に行い、施設を最良の状態で保つよう努めました。

(4) 接客対応においては、利用者の立場に立ち親切で丁寧な対応に努めました。

## 主 な 事 業 内 容

### 1 招聘事業（経常招聘事業）

#### ○ 数値目標と達成状況

区 分	目 標	実 績	達成率
事業収入	11,000 千円	9,888 千円	89.9 %
参加人員	2,600 人	2,395 人	92.1 %

番号	事 業 名 (公演名等)	実施日	鑑賞者数	支出 (千円)	収入(千円)	
					事業収入	市委託料等
1	スウェーデン放送合唱団	6/20	672 人	4,525	2,391	2,134
2	アナ・ヴィドヴィッチ ギターリサイタル	7/3	175 人	807	789	18
3	エル＝バシヤ ピアノリサイタルⅠ・Ⅱ	10/11	174 人	2,294	1,470	824
		10/12	181 人			
4	カメラータ・ザルツブルク	11/9	842 人	7,220	3,535	3,685
5	ジャン＝ギアン・ケラス チェロリサイタルⅠ・Ⅱ	12/14	175 人	2,107	1,703	404
		12/15	176 人			
合 計			2,395 人	16,953	9,888	7,065

### 2 自主企画事業

#### (1) 経常自主企画事業

#### ○ 数値目標と達成状況

区 分	目 標	実 績	達成率
事業収入	360 千円	430 千円	119.4 %
参加人員	960 人	984 人	102.5 %

番号	事 業 名 (公演名等)	実施日	鑑賞者数	支出 (千円)	収入(千円)	
					事業収入	市委託料等
1	クリスマス・ファンタジー 2012 (5回目) (昼公演・夜公演)	12/9	130 人	1,857	273	1,584
			119 人			
2	新春オルガンコンサート	1/12	161 人	772	104	668
3	オルガン100円コンサート (年間6回)	5月～11月	574 人	755	53	702
合 計			984 人	3,384	430	2,954



(2) 特別自主企画事業

○ 数値目標と達成状況

区分	目標	実績	達成率
事業収入	1,780 千円	2,251 千円	126.5 %
参加人員	580 人	1,356 人	233.8 %

番号	事業名(公演名等)	実施日	鑑賞者数	支出(千円)	収入(千円)	
					事業収入	市委託料等
1	山崎伸子・加藤知子・津田裕也トリオコンサート	5/6	183 人	1,249	728	521
2	栗形亜樹子チェンバロリサイタル	5/27	79 人	126	146	0
3	山岸博 魅惑のホルン	9/21	178 人	770	467	303
4	有田正広 バッハ父子の肖像	1/19	147 人	1,055	568	487
5	古典四重奏団	2/23	119 人	570	342	228
6	メインホールリニューアル記念プレオープンコンサート	3/24	650 人	1,503		1,503
合 計			1,356 人	5,273	2,251	3,022

\* 6については当初予定なし

3 共催事業

○ 数値目標と達成率

区分	目標	実績	達成率
事業収入	— 千円	— 千円	— %
参加人員	8,450 人	12,498 人	147.9 %

番号	事業名(公演名等)	実施日	鑑賞者数等
1	第33回 新人演奏会	4/17	300 人
2	第26回 島内とうろうまつり	8/5	12,000 人
3	第27回 ニューイヤール・松本ボーカルフェスティバル	2/3	198 人
合 計			12,498 人

4 セミナー事業

○ 数値目標と達成状況

区分	目標	実績	達成率
事業収入	530 千円	1,395 千円	263.2 %
参加人員	440 人	761 人	173.0 %

番号	事業名(公演名等)	実施日	参加者数	支出 (千円)	収入(千円)	
					事業収入	市委託料等
1	チェンバロ講習会(年間6回/初回はミニコンサート)	5月~11月	105人	950	170	780
2	オルガン講習会Vol.45・46(各5回)	5~7、1~2月	48人	258	70	188
3	オルガン体験/朝と夕べのハーモニー	8/3	129人	183		183
4	オルガンレッスン	通年	231人	667	1,155	▲488
	(レッスン修了コンサート:ふいごの唄)	3/20	78人	229		229
5	山岸博ホルンクリニック	9/22	25人			0
6	須川展也サクソフォンクリニック	10/21	42人	50		50
7	神田勇哉フルートクリニック	11/10	9人			0
8	木管五重奏講習会(講師=オーケストラ・アンサンブル金沢団員)	11/18	52人	230		230
9	弦楽合奏講習会(講師=古典四重奏団)	2/9	42人	50		50
合 計			761人	2,617	1,395	1,222

◇ 自主事業収入(入場料収入)

区 分	24年度	23年度	前年度対比	
			増 減	対前年度比
招聘事業	9,888,000円	5,988,000円	3,900,000円	165.1%
自主企画事業	2,680,600円	2,799,200円	△118,600円	95.8%
セミナー事業	1,395,000円	1,316,000円	79,000円	106.0%
合 計	13,963,600円	10,103,200円	3,860,400円	138.2%

## 施設利用状況

### 1 施設別利用状況

区 分	24年度	23年度	前年度対比	
			増 減	対前年度比
メインホール				
利用日数	2日	66日	△64日	3.0%
利用可能日数	2日	67日	△65日	3.0%
利用率	100.0%	98.5%	1.5ポイント	
小ホール				
利用日数	284日	277日	7日	102.5%
利用可能日数	287日	283日	4日	101.4%
利用率	99.0%	97.9%	1.1ポイント	
練習室				
利用日数	281日	273日	8日	102.9%
利用可能日数	287日	294日	△7日	97.6%
利用率	97.9%	92.9%	5.1ポイント	

### 2 施設別利用者数

区 分	24年度	23年度	前年度対比	
			増 減	対前年度比
メインホール	654人	18,340人	△17,686人	3.6%
小ホール	23,641人	20,876人	2,765人	113.2%
練習室	12,801人	12,916人	△115人	99.1%
合 計	37,096人	52,132人	△15,036人	71.2%

### 3 施設等利用料金収入（使用料収入）

区 分	24年度	23年度	前年度対比	
			増 減	対前年度比
ホール使用料	4,985,430円	2,394,475円	2,590,955円	208.2%
練習室使用料	3,092,675円	2,711,840円	380,835円	114.0%
設備使用料	5,388,090円	5,972,200円	△584,110円	90.2%
合 計	13,466,195円	11,078,515円	2,387,680円	121.6%

### 3 まつもと市民芸術館

#### 活動の概要

##### 1 基本目標

「まつもと市民芸術館管理運営方針」に基づき、市民に以下に掲げる「場」として提供できるよう自主事業を展開しました。

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場
- (3) 市民が近づきやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場
- (4) これらを通じて、市民が交流する場
- (5) 美術館、音楽文化ホール等と連携した事業の創出

##### 2 自主事業の実施概要

###### (1) 創造・発信型事業

串田監督が「ファウスト」を題材として5年がかりで試行錯誤してきた「K. FAUST」を上演しました。松本発の作品として、東京(世田谷パブリックシアター)でも公演を実施しましたが、東京では様々な舞台が数多く上演されているため苦戦を強いられました。

TCアルプは、「ネコの星」を再演し、前回を超える観客を動員しました。新作の「メルセデスアイス」では、舞台美術を大学と協働して製作する試みもしました。また、アウトリーチ事業も継続して展開しています。

###### (2) 鑑賞招聘型事業

新国立劇場制作の「まほろば」やNODA MAP初の松本公演「THE BEE」の上演や、朗読劇「夏の雲は忘れない」を松本市波田文化センターでも開催するなど、他館と連携した公演を実施しました。古典、音楽、ミュージカル、ダンスなどバランスに配慮したラインナップとしました。

###### (3) 教育普及、育成、市民参加型事業

定番となっている高校演劇講習会、発表会へのサポートは、演劇部顧問の講習会に串田監督が招聘されるなど広がりを見せています。

演劇工場(シアターファクトリー)第1期生により半年間の取組みの成果として制作した「そして旅に出た」を上演しました。

###### (4) 観光・地域活性化協働事業

再演となるサイトウキネンの「兵士の物語」は、キャストにTCアルプのメンバーを抜擢し、昨年とは違った切り口の公演となりました。

隔年開催の信州まつもと大歌舞伎「天日坊」は、若い世代の活躍が好評を得るとともに、お囃子に代わる「市民バンダ」の演奏で松本オリジナルな演出を観客に提供しました。故中村勘三郎さんの千鶴楽サプライズ出演もあり記念的な公演となりました。

個別の事業の詳細については、「主な事業内容」を参照ください。

##### 3 施設の利用促進対策

- (1) 市民芸術館は、午前8時30分から午後10時までが原則的な開館時間ですが、繰り上げや延長など利用者ニーズに応えるべく柔軟に対応しました。

その一方で、一昨年の震災の影響による節電について、引き続き利用予定のない日には閉館時間を午後8時に切り上げるなど省エネに対する取組みも継続して実施しています。

- (2) 会議・研修等も行える施設であることが周知され、スタジオ3、4、M2会議室の利用率が順調に伸びています。
- (3) ホームページをリニューアルし、公演鑑賞者だけでなく、貸館利用者の使い勝手にも配慮した内容に更新しました。

## 主 な 事 業 内 容

### 1 自主事業

#### ○ 数値目標と達成状況

区 分		目 標	実 績	達成率
事業収入	入場料収入	72,640 千円	73,800 千円	101.6%
	国庫補助金収入	30,000 千円	32,340 千円	107.8%
	民間補助金収入	15,800 千円	15,720 千円	99.5%
	負担金収入等	26,210 千円	24,700 千円	94.2%
	計	144,650 千円	146,560 千円	101.3%
参加人員		44,270 人	61,298 人	138.5%

※実績に登城行列 43,000 人は含まず

#### (1) 創造・発信型事業

実施時期	公演等の名称	公演数	集客数	支出 (千円)	収入(千円)	
					事業収入	市補助金
8/30～9/2	メルセデス・アイス	4	594	13,633	7,144	6,489
10/6～21	K.FAUST	16	7,582	99,021	61,895	37,126
2/7～10	ネコの星	6	1,004	10,106	2,173	7,933
計 (3事業)		26	9,180	122,760	71,212	51,548

#### (2) 鑑賞招聘型事業

実施時期	公演等の名称	公演数	集客数	支出 (千円)	収入(千円)	
					事業収入	市補助金
4/18	まほろば	1	300	3,424	1,979	1,445
5/6	藤原道山	1	258	1,932	922	1,010
5/25	coba	1	240	0	42	△42
6/15～17	THE BEE	4	1,536	11,376	10,414	962
7/6	立川志の輔独演会	1	1,000	0	46	△46
7/27	夏の雲は忘れない	1	200	2,118	1,357	761
9/9	春風亭昇太	1	1,245	0	127	△127
9/29	こんにやく座	1	260	0	4	△4
10/2～3	さだまさし	2	3,500	0	50	△50
10/27～28	大奥	2	2,417	0	301	△301
11/10	宝塚	1	1,570	0	117	△117
11/12～13	二兎社	2	763	6,184	3,973	2,211
12/1	インバルピント	1	340	4,984	2,417	2,567
12/7	チーフタンズ	1	484	6,155	2,439	3,716
12/8	五嶋龍	1	1,352	0	115	△115
12/15	坂本龍一	1	1,168	0	49	△49

12/16	レ・フレール管弦楽団	1	481	0	58	△58
12/24	松尾スズキ	1	260	1,235	1,205	30
1/11～12	ミスサイゴン	3	4,320	0	615	△615
1/13～14	ポリグラフ	2	440	6,495	1,201	5,294
1/16	ウイナーワルツ	1	592	0	59	△59
2/17	日本昔話のダンス	2	590	3,569	902	2,667
3/9	三四六	1	1,043	0	40	△40
計 (23事業)		33	24,359	47,472	28,432	19,040

(3) 教育普及、育成、市民参加型事業

種別	実施時期	公演等の名称	公演数	集客数	支出 (千円)	収入(千円)	
						事業収入	市補助金
一般市民等を 対象にしたワーク ショップ	5/5	藤原道山 WS	1	75	14	46	△32
	6/2.3、1/12	高校演劇講習会	2	263	202	210	△8
	9/22	高校演劇発表会	1	528	0	0	0
	11/29	インバルビント WS	1	39	0	23	△23
	1/11	ポリグラフ WS	1	21	0	14	△14
	3/8	デフパペットシアターWS	1	77	0	0	0
	6/4、10/15 2/16	近藤良平 WS	3	52	834	58	776
計(7事業)			10	1,055	1,050	351	699
児童・生徒等を 対象とした教育・ 普及事業	9/6～7	青少年のためのオペラ	4	6,378	28,696	18,000	10,696
	11/23	キッズワールド 2012	1	2,388	3,829	1,530	2,299
	計(2事業)			5	8,766	32,525	19,530
市民参加事業・ その他	3/22～24	バックステージツアー	5	117	24	4	20
	-	市民オペラ	-	-	5,058	0	5,058
	3/23～24	演劇工場	3	385	11,172	7,221	3,951
	計(3事業)			8	502	16,254	7,225
その他	通年	学芸費(「幕があがる」等)	-	-	17,689	41,349	△23,660
計(12事業)			23	10,323	67,518	68,455	△937

(4) 観光・地域活性化協働事業

実施時期	公演等の名称		公演数	集客数	支出 (千円)	収入 (千円)	
						事業収入	市補助金
7/12~18	信州・まつもと 大歌舞伎	歌舞伎公演 「天日坊」	9	14,300	25,000	3,432	21,568
		登城行列・市民 ふれあい座	1	43,000			
		学びの事業	-	1,119			
8/4~7	兵士の物語		5	2,017	22,307	13,526	8,781
計(2事業)			15	60,436	47,307	16,958	30,349
(1)~(4)合計(40事業)			97	104,298	285,057	185,057	100,000

(5) アウトリーチ事業 (TCアルバム『Grimm Grimm Grimm』)

日時	場所	観劇人数
6/30	まつもと子ども劇場	250
10/27	松本市中央図書館	150
11/8	極楽寺	100
11/9	双葉保育園	60
11/20	笹部保育園	140
11/22	東部保育園	120
11/28	深志保育園	110
11/29	梓川東保育園	220
12/5	小宮保育園	140
12/6	本郷保育園	60
12/7	浅間児童センター	80
12/25	新村保育園	80
2/19	島内保育園	200
2/20	波田東保育園	80
2/21	宮田保育園	120
合計	計(15箇所)	1,910

2 貸館事業

区分	24年度	23年度	前年度対比	
			増減	対前年度比
市主催等	30件	32件	△2件	93.8%
一般利用	276件	389件	△113件	71.0%
合計	306件	421件	△115件	72.7%

3 その他の取組み

- (1) 広報ニューズレター「幕があがる」 4回発行
- (2) 市広報「松本市芸術カレンダー(全戸配布)」 2回発行
- (3) スケジュールガイド「MPAC」 6回発行
- (4) ダイレクトメール会員の登録と情報提供

平成24年度末現在、登録会員数 2,645人(23年度 5,676人)

(5) メールマガジンの発行

ホームページをリニューアルし、メールマガジンの発行を開始 登録会員数 2,202人

(6) ホールボランティアの登録と公演協力 平成24年度末現在、登録者数99人(23年度95人)

ア 自主公演に対するボランティア

チケットもぎり、チラシ配り、クローク、座席案内等

参加公演数 14公演 延べ参加人数175人

イ ボランティアと職員が一同にフロントスタッフ研修を開催

ボランティア参加者数 8人



## 利 用 状 況

### 1 施設別利用状況

施設	年度	利 用 日 数				利 用 可 能 日 数	利 用 率
		自 主 事 業	貸 館		計		
			市 主 催	一 般			
主ホール	24年度	92日	33日	137日	262日	302日	86.8%
	23年度	89日	41日	118日	248日	304日	81.6%
	比 較	3日	△8日	19日	14日	△2日	5.2ポイント
小ホール	24年度	85日	14日	130日	229日	313日	73.2%
	23年度	57日	31日	130日	218日	317日	68.8%
	比 較	28日	△17日	0日	11日	△4日	4.4ポイント
オープン スタジオ	24年度	114日	54日	41日	209日	328日	63.5%
	23年度	135日	45日	45日	225日	331日	68.0%
	比 較	△21日	9日	△4日	△16日	△2日	△4.4ポイント
スタジオ2	24年度	204日	38日	43日	285日	328日	86.9%
	23年度	193日	29日	19日	242日	329日	73.6%
	比 較	11日	9日	24日	43日	△1日	13.3ポイント
スタジオ3	24年度	91日	52日	37日	180日	329日	54.7%
	23年度	88日	42日	74日	204日	329日	62.0%
	比 較	4日	10日	△4日	10日	0日	3.0ポイント
スタジオ4	24年度	91日	52日	37日	180日	329日	54.7%
	23年度	95日	45日	17日	157日	329日	47.7%
	比 較	△4日	7日	20日	23日	0日	7.0ポイント
M2会議室	24年度	56日	48日	84日	188日	330日	57.0%
	23年度	51日	43日	62日	156日	331日	47.1%
	比 較	5日	5日	22日	32日	△1日	9.8ポイント

## 2 来館者数

区 分			24年度		23年度		前年度対比		
			増 減		対前年度比				
			回数	人数	回数	人数	回数	人数	人数
主ホール	音楽系	クラシック	23	77,732	8	69,221	15	8,511	112.3%
		ポピュラー	20		31		△ 11		
		邦楽	6		1		5		
		その他	10		1		9		
		オペラ	2		13		△ 11		
	芸能系	ミュージカル	1	54,494	4	31,020	△ 3	23,474	175.7%
		演劇	23		32		△ 9		
		古典芸能	4		8		△ 4		
	舞踊系	バレエ、日舞、ダンス	11	6,655	11	8,170	0	△ 1,515	81.5%
	その他	大会、集会、収録、リハーサル	131	38,404	162	35,895	△ 31	2,509	107.0%
計		231	177,285	271	144,306	△ 40	32,979	122.9%	
小ホール	音楽系	クラシック	23	6,951	31	9,055	△ 8	△ 2,104	76.8%
		ポピュラー	12		14		△ 2		
		邦楽	5		1		4		
		その他	7				7		
	芸能系	演劇	9	3,164	19	4,740	△ 10	△ 1,576	66.8%
		古典芸能他	5		4		1		
	舞踊系	バレエ、日舞、ダンス	2	474	4	890	△ 2	△ 416	53.3%
	その他	大会、集会、収録、リハーサル	43	5,055	114	11,085	△ 71	△ 6,030	45.6%
	計		106	15,644	187	25,770	△ 81	△ 10,126	60.7%
	スタジオ・会議室		—	9,996	—	14,068	—	△ 4,072	71.1%
見学他		—	29,591	—	22,329	—	7,262	132.5%	
合 計		337	232,516	458	206,473	△ 121	26,043	112.6%	

## 3 利用料金収入・自主事業収入・補助金等収入・負担金収入

区 分	24年度	23年度	前年度対比	
			増 減	対前年度比
利用料金収入	33,262,900 円	31,348,820 円	1,914,080 円	106.1%
自主事業収入	73,807,735 円	76,445,695 円	△2,637,960 円	96.5%
補助金等収入	48,068,000 円	45,850,000 円	2,218,000 円	104.8%
負担金収入	24,700,000 円	26,863,080 円	△2,163,080 円	91.9%
合 計	179,838,635 円	180,507,595 円	△668,960 円	99.6%

※補助金等収入には松本市自主事業補助金(1億円)は含まない。